

財政のあらまし

平成28年6月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。毎年6月と12月の年2回作成しています。今回の平成28年6月号では、平成28年度当初予算の概要と、平成27年度下半期（平成27年10月1日から平成28年3月31日まで）の財政運営の状況についてご説明いたします。

目次

I. 平成28年度当初予算のあらまし

1	平成28年度予算について	1
2	予算の内容	2
①	予算の概要	2
②	一般会計予算	3
	(1)歳入の状況	
	(2)歳出の状況〔目的別分類〕	
	(3)歳出の状況〔性質別分類〕	
3	市有財産、市債および一時借入金	7
①	市有財産	7
②	市債	8
③	一時借入金	9

II. 平成27年度下半期における財政運営の状況について

1	補正予算のあらまし	10
2	市民負担の状況	10
3	一時借入金の状況	10
4	予算の執行状況	11
5	企業会計の業務状況	12

I 平成28年度当初予算のあらまし

1

平成28年度予算について



神戸は、これまで市民のみなさんとともに阪神・淡路大震災からの復興の歩みを着実に進めてまいりました。今後、ポスト震災20年の神戸のまちのあり様を考えるうえでは、人口減少社会の克服をめざして神戸が選ばれるまちとなるよう、まちの成長に向けた取り組みを積極的に展開することが重要です。

全ての世代が活躍できるまちづくりをめざして策定した「神戸2020ビジョン」に掲げる施策をはじめとして、新たなステージの神戸をさらなる高みへと押し上げる施策を積極的に展開するため、神戸のまちの総合力をバランスよく高めていく予算を編成しました。

ひさもと きぞう

神戸市長 久元喜造

5つの重点施策

1. 市民が元気で働けるにぎわいのある街の実現
2. 世界に誇れる夢のある街の実現
3. 安心して子育て・教育ができる街の実現
4. 市民が地域とつながり福祉と医療をはじめ安心してくらせる街の実現
5. 本物の市政改革をすすめ新しい地方自治が始まる街の実現

2

予算の内容

1 予算の概要

■ 予算編成の基本的な考え方

- 1 子育て世帯の経済的負担の軽減、教育大綱に基づく学力の向上、学習の機会均等など、子育て・教育環境の充実施策の重点化
- 2 高齢者福祉・障害者福祉の充実、貧困の連鎖防止、空家・空地対策など、市民のくらしの安全・安心の確保
- 3 都心をはじめ、地域の特徴・資源を活かしたバランスのとれた都市空間づくり
- 4 医療産業に加えIT、水素、航空機、ロボットなど成長分野における新しい発想・手法による新事業展開、革新的起業、創業支援の仕組みづくり
- 5 事務事業の見直しによる財源の捻出と県市協調の推進・マイナンバーの活用などによる市民サービスの向上

■ 平成28年度当初予算額

	28年度	27年度	対前年比
一般会計	7,273億 4,200万円	7,281億 7,400万円	△ 8億 3,200万円
特別会計	7,286億 4,300万円	7,486億 2,300万円	△ 199億 8,000万円
企業会計	3,161億 2,400万円	3,307億 6,000万円	△ 146億 3,600万円
総額	1兆 7,721億 900万円	1兆 8,075億 5,700万円	△ 354億 4,800万円

※ 「特別会計」「企業会計」の詳細については、神戸市のホームページをご覧ください。

用語の解説

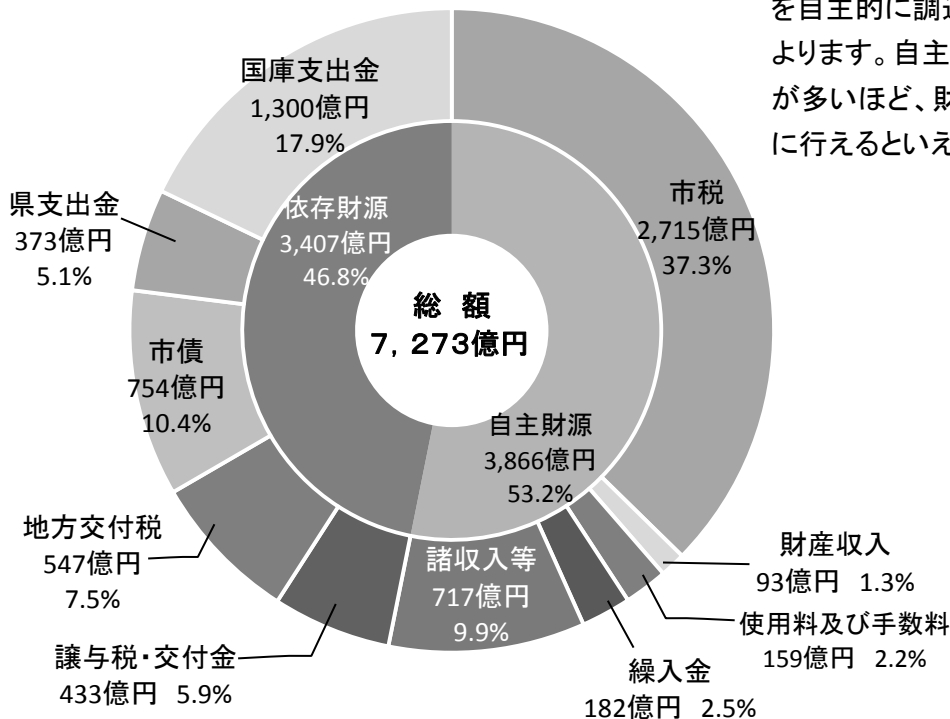
- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計（財布）です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計から切り離して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や介護保険事業費、市営住宅事業費など、本市では14会計あります。
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称で、主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など、本市では7会計あります。

2

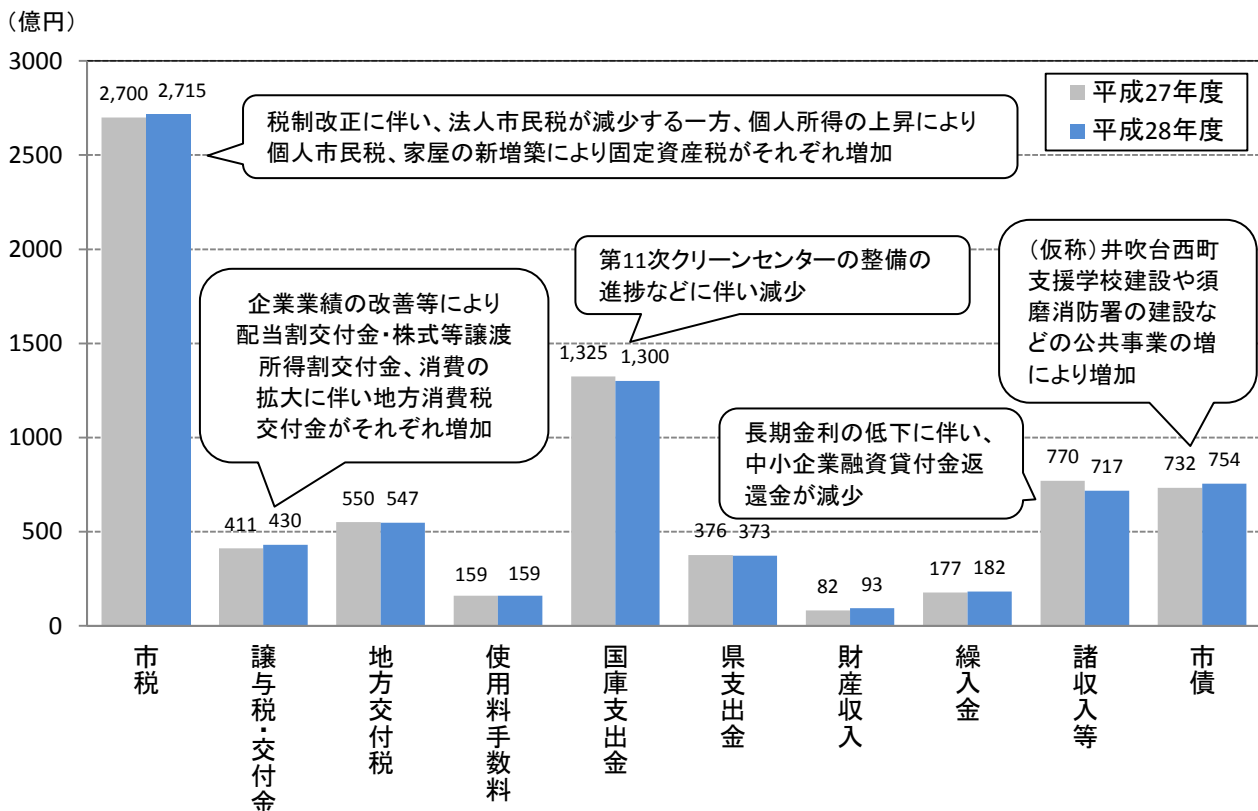
一般会計予算

(1) 歳入の状況

■ 歳入予算の内訳

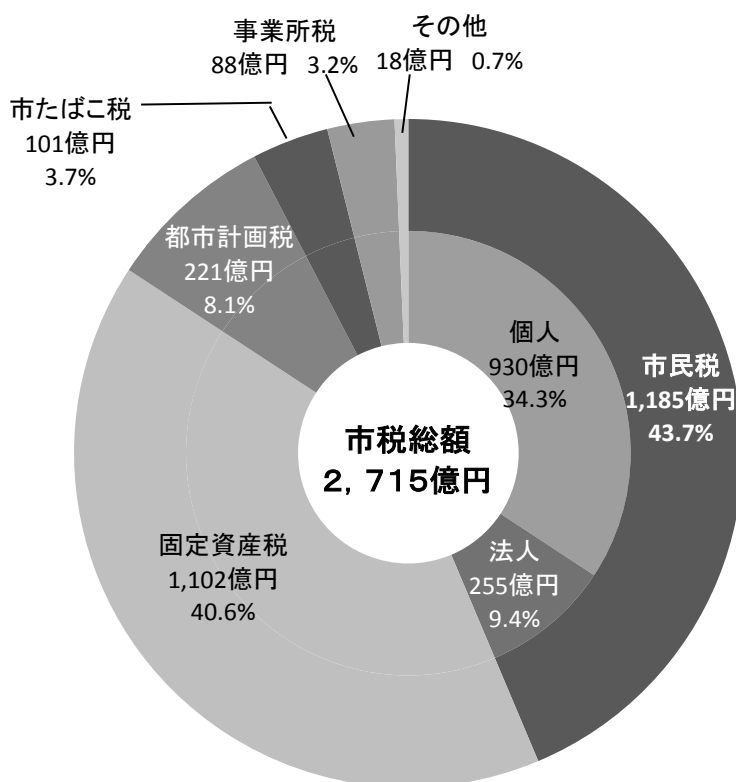


■ 対前年度比較



■ 市税の内訳

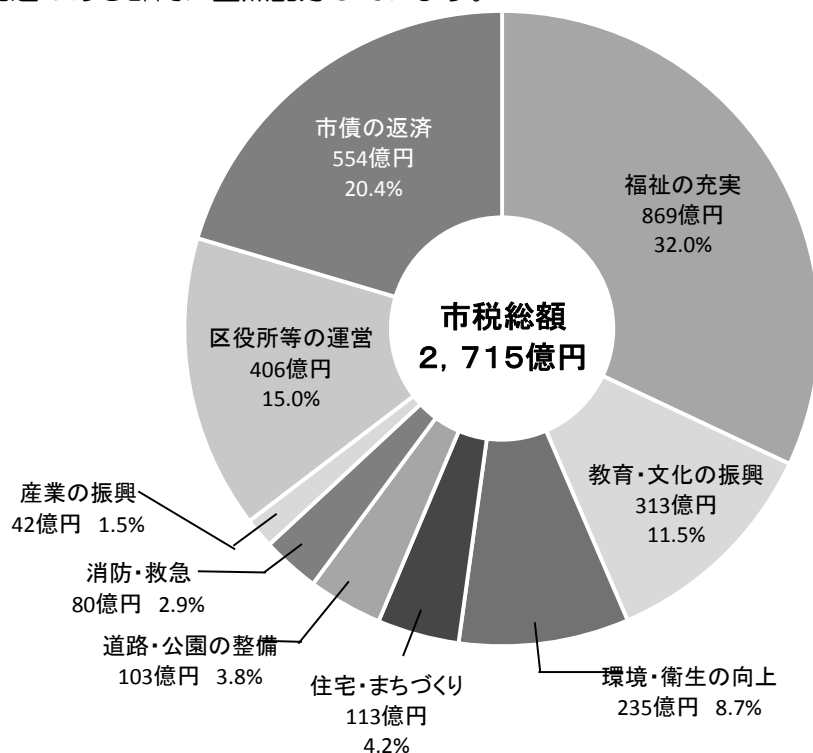
歳入予算のうち市税は2,715億円で、
予算総額の37.3%にあたります。



財政一口メモ

■ 市税の使われ方

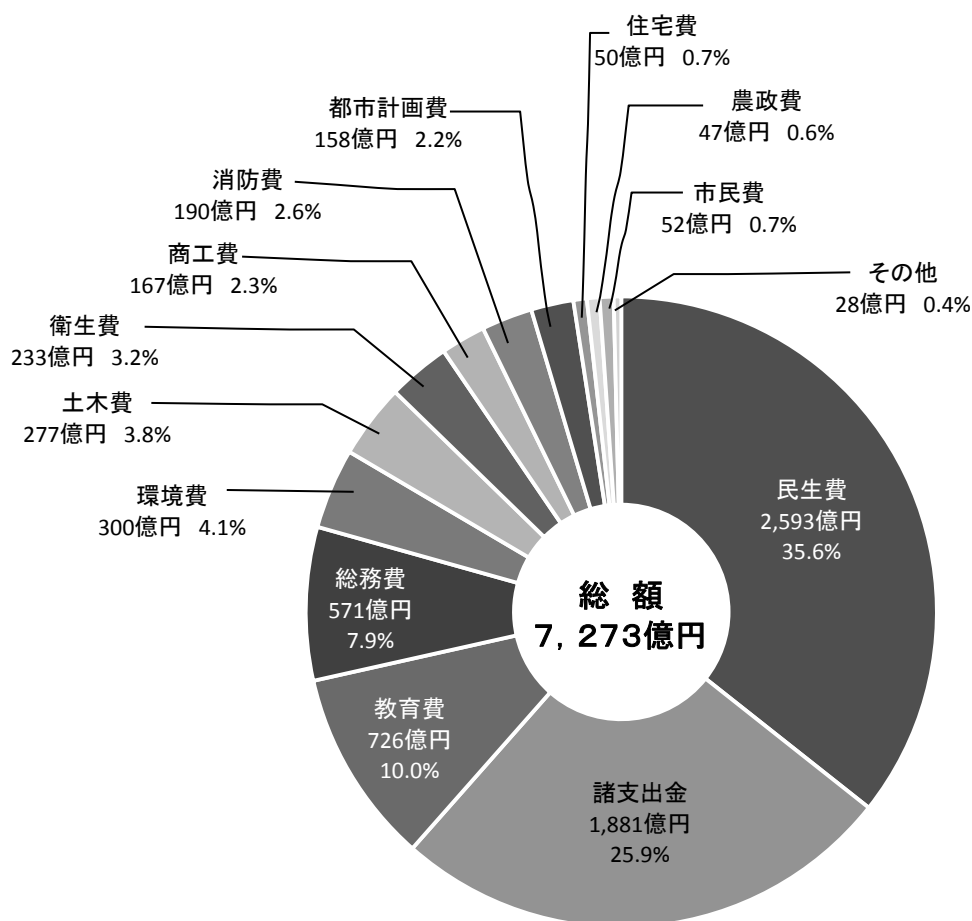
市民のみなさんに納めていただく市税は、福祉、教育・文化、環境・衛生など、市民生活に密接な関連のある部門に重点配分しています。



(2) 歳出の状況〔目的別分類〕

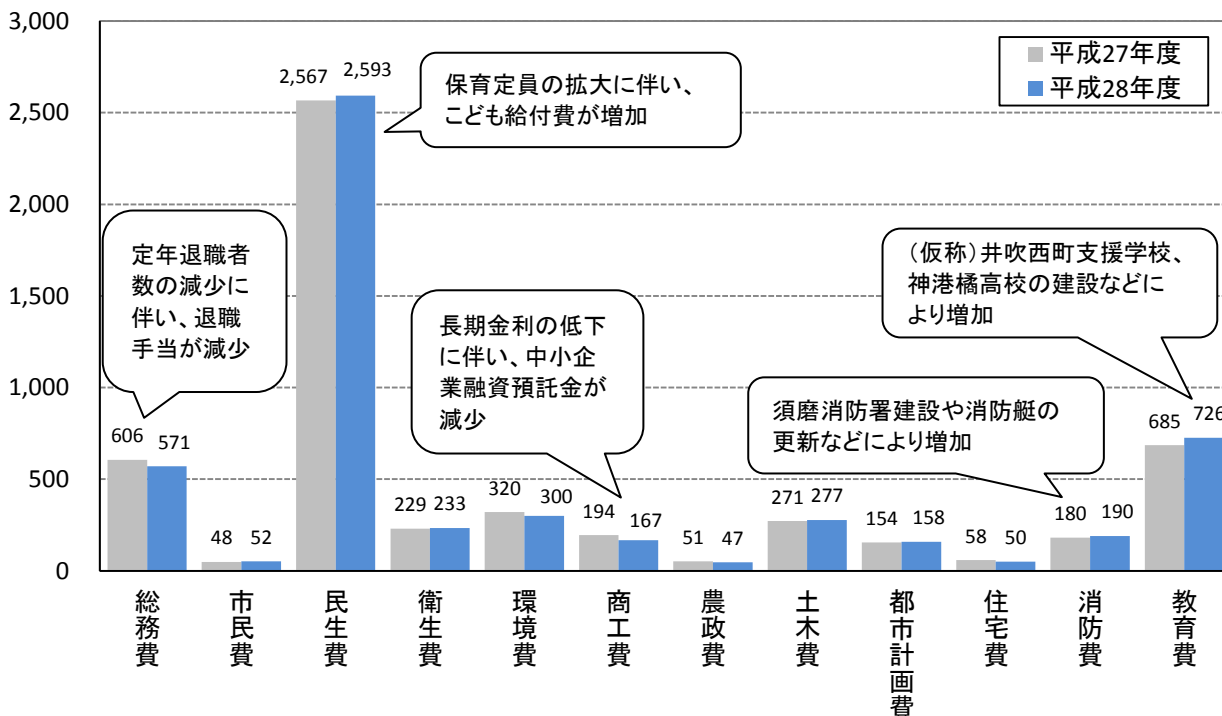
■ 歳出予算（目的別）の内訳

目的別の分類では、分野別の予算の配分状況を説明しています。



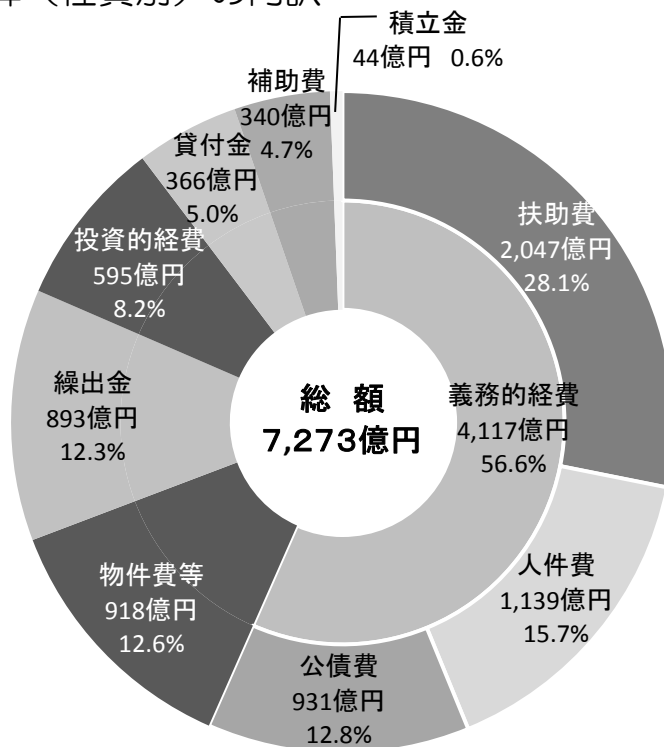
■ 対前年度比較

(億円)

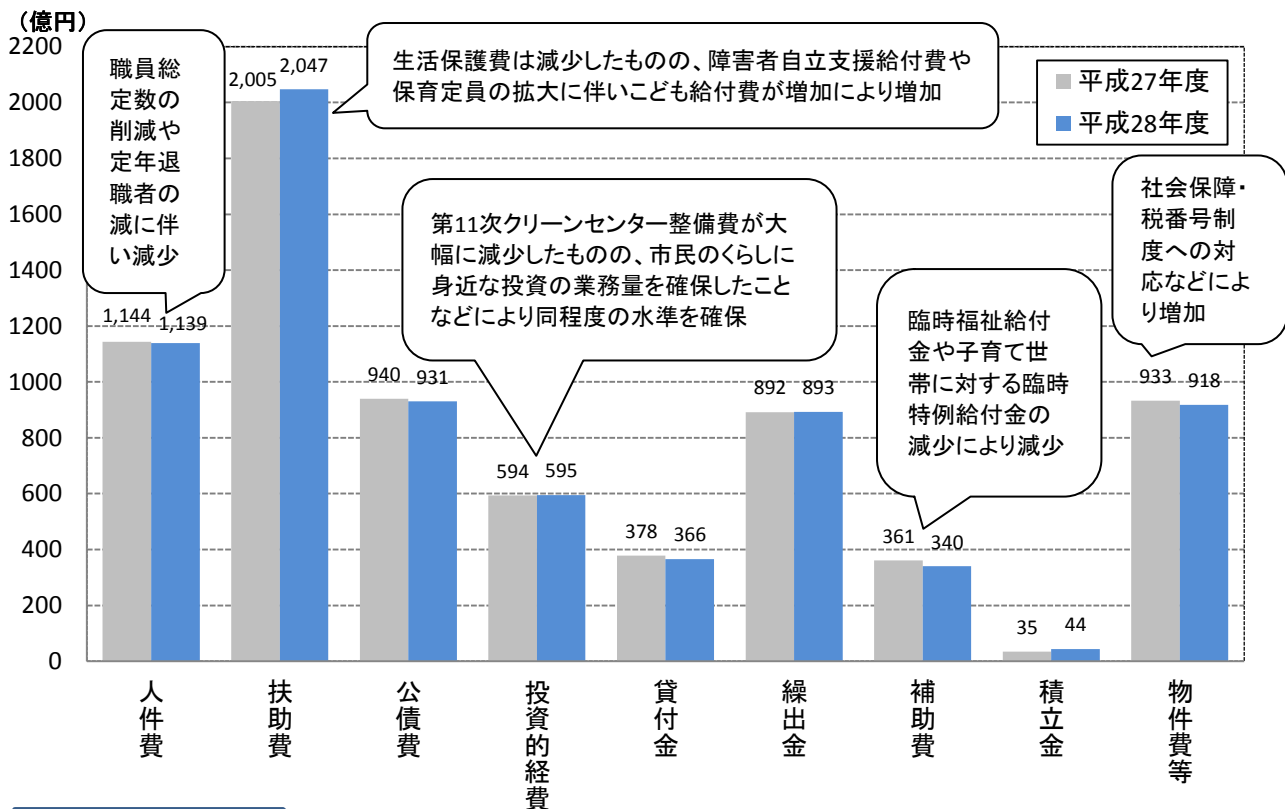


(3) 歳出の状況〔性質別分類〕

■ 歳出予算（性質別）の内訳



■ 対前年度比較



用語の解説

◆義務的経費 地方公共団体の歳出のうち、その支出が義務付けられている経費であり、この比率が高いほど、財政状況が厳しいこととなります。

3

市有財産、市債および一時借入金

1 市有財産

財産とは、公有財産、物品、債券および基金です。このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、船舶、航空機、地上権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

平成28年3月31日現在、地方公営企業法適用事業（下水道・港湾・新都市整備・自動車・高速鉄道・水道・工業用水道の7事業）を除いた財産の現在高は次のとおりです。

平成28年3月31日現在

種 類	数 量			備 考		
	単位	行政財産	普通財産		計	
公有財産	土 地	㎡	44,054,648	24,167,575	68,222,223	
	建 物	延㎡	6,812,518	427,028	7,239,546	
	立 木	㎡	-	140,160	140,160	
	船 舶	隻	1	-	1	消防艇
	浮 棧 橋	基	1	-	1	
	航 空 機	機	3	-	3	ヘリコプター
	地 上 権	㎡	4,655	1,420	6,075	
	地 役 権	㎡	4,374	-	4,374	
	温 泉 権	件	9	-	9	銀泉、しあわせの村温泉等
	無 体 財 産 権	件	1	42	43	神戸パンダ、神戸ウイングスタジアム商標権等
	有 価 証 券	千円			12,878,650	関西国際空港土地保有株式会社株券等
	出 資 に よ る 権 利	千円			244,292,004	日本高速道路保有・債務返済機構出資金等
	物 品	点			7,817	
債 券	千円			76,414,509		
基 金	千円			312,215,130		

※数量は速報値のため、決算とは異なる場合があります。

※繰替運用の残高

(千円)

基 金 名	運用残高	内 容
神戸市公債基金	11,545,857	一般会計財源対策資金等
神戸市市民福祉振興基金	1,781,712	有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等
神戸市営住宅敷金等積立基金	1,648,287	鹿の子台南住宅取得資金等
合 計	14,975,856	

用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産

2 市 債

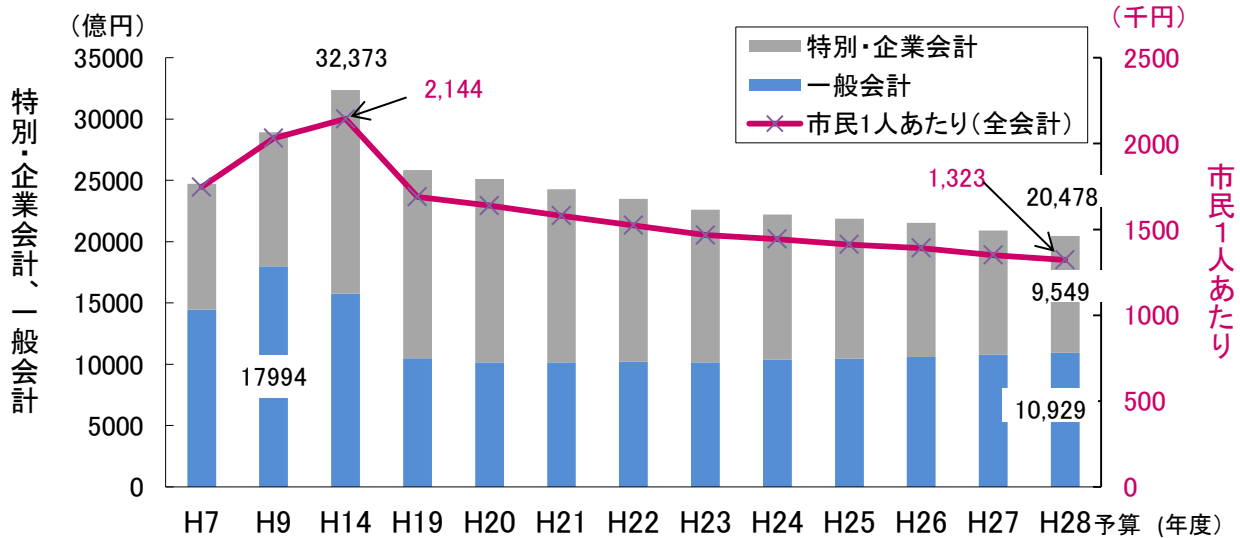
市民生活や産業振興などに必要な都市施設の整備や、安全で安心なまちづくりを進めるために市債を発行しています。事業の優先順位を明確化し、施策の重点化を行うことによって、将来世代に大きな負担を残さないよう、市債残高の管理に努めています。

■ 市債残高見込み（平成28年度当初予算）

（単位：億円）

会 計	平成27年度末 現在高見込額	平成28年度中増減見込額		平成28年度末 現在高見込額
		発行予定額	元金償還額	
一 般 会 計	10,771	158	753	10,929
特 別 会 計	2,272	△ 164	127	2,108
市営住宅事業	1,022	△ 27	72	995
その他	1,250	△137	55	1,113
企 業 会 計	7,865	△424	291	7,441
下水道事業	1,542	△ 17	103	1,525
港湾事業	2,436	△ 115	100	2,321
新都市整備事業	1,755	△ 223	7	1,532
自動車事業	34	△ 3	4	31
高速鉄道事業	1,721	△ 47	73	1,674
水道事業	332	△ 20	-	312
工業用水道事業	45	1	4	46
借 換 債	-	-	701	-
合 計	20,908	△430	1,872	20,478

■ 市債残高の推移



※市民1人あたり…各年度3月末現在の住民基本台帳登録人口により計算。
（「H28予算」のみ、H27年12月末現在のもの）

用語の解説

- ◆借換債 市債の償還年限は、充当した施設の耐用年数等に合わせて設定しますが、それより短い年数で借入れをすることがあるため、残りの償還期間を考慮して償還を均等化するために発行する地方債をいいます。

3 一時借入金

一時借入金とは、年度の途中において支出が収入を上回り歳計現金に不足が生じる際に、その不足を補うために一時的に借り入れる現金のことをいいます。

一時借入金の平成28年度予算における最高額（限度額）は、次のとおりです。

（単位：億円）

会 計		借入限度額
一 般 会 計		900
企 業 会 計	下 水 道 事 業 会 計	10
	港 湾 事 業 会 計	200
	新 都 市 整 備 事 業 会 計	200
	自 動 車 事 業 会 計	45
	高 速 鉄 道 事 業 会 計	195
	水 道 事 業 会 計	30
	工 業 用 水 道 事 業 会 計	3
合 計		1,583

※1 特別会計の一時借入金はありません。

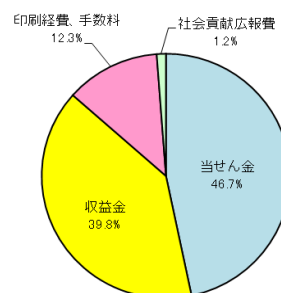
財政一口メモ

宝くじの収益金はまちづくりに役立てられています。

◆宝くじ1枚の中身

神戸市内で販売された宝くじの売上げのうち約4割は、収益金として神戸市の収入になります。宝くじ1枚の中身は次のようになっています。（当せん金46.7%、収益金39.8%、印刷経費、売りさばき手数料など12.3%、社会貢献広報費1.2%）

〈平成26年度 宝くじ1枚の中身〉



（「2015宝くじのしおり」より）

◆宝くじ収益金の使い道

道路・橋の補修や学校の建設改修、公園の整備、街路の緑化、図書館資料の整備、ラグビーワールドカップ開催都市プロモーション活動、福祉車両の購入、動物園の環境整備、母子健康手帳副読本作成など、さまざまな事業に役立てられています。

◆ルミナリエ宝くじ

神戸ルミナリエの開催期間にあわせて、「ルミナリエ宝くじ」を発売しています。この宝くじをルミナリエ会場で買うと、収益金の一部がルミナリエ開催経費にあてられます。



Ⅱ 平成27年度下半期における 財政運営の状況について

1 補正予算のあらまし

平成27年度上半期（平成27年4月～9月）と下半期（平成27年10月～平成28年3月）における補正予算額、および現計予算額は次のとおりとなっています。

（単位：百万円）

	当初予算額	補正予算額 （上半期）	補正予算額 （下半期）	現計予算額
一般会計	728,174	1,960	17,985	748,119
特別会計	748,623	—	8,096	756,719
企業会計	330,760	—	171	330,931
全会計	1,807,557	1,960	26,252	1,835,769

2 市民負担の状況

一般会計歳入予算 7,281億7,377万円のうち市民のみなさんの直接負担となる市税の平成27年度当初予算額は、2,699億8,690万円で歳入予算全体の37.1%になります。

これを平成28年3月1日現在の世帯数（705,789世帯）及び人口（1,536,665人）で割りますと、

1世帯当たり 382,500円

1人当たり 175,700円 となります。

3 一時借入金の状況

平成28年3月末における一時借入金の現在高は、次のとおりとなっています。

（単位：億円）

会計	借入限度額	現在高
一般会計	900	-
企業会計	下水道事業会計	10
	港湾事業会計	200
	新都市整備事業会計	200
	自動車事業会計	45
	高速鉄道事業会計	195
	水道事業会計	30
	工業用水道事業会計	3
合計	1,583	8

（注）特別会計の一時借入金はありません。

4

予算の執行状況

平成28年3月末現在における一般会計、特別会計の執行状況は次のとおりとなっています。

■ 歳入

(単位：百万円、%)

区分	予算現在額	収入額			収入率
		上半期	下半期	合計	
一般会計	772,704	305,662	349,141	654,803	84.7
特別会計	759,623	197,450	280,505	477,955	62.9
市場事業費	3,156	821	862	1,683	53.3
食肉センター事業費	1,187	95	107	202	17.0
国民健康保険事業費	193,357	72,139	98,997	171,136	88.5
勤労者福祉共済事業費	447	159	250	409	91.6
農業共済事業費	279	93	64	157	56.2
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	199	212	76	288	145.1
駐車場事業費	1,081	386	473	859	79.5
農業集落排水事業費	1,423	37	59	96	6.7
市街地再開発事業費	13,579	867	907	1,774	13.1
市営住宅事業費	36,328	7,290	11,094	18,384	50.6
介護保険事業費	125,901	48,931	50,386	99,317	78.9
空港整備事業費	3,447	429	1,169	1,598	46.4
後期高齢者医療事業費	33,311	6,969	7,989	14,958	44.9
公債費	345,927	59,023	108,071	167,094	48.3

■ 歳出

(単位：百万円、%)

区分	予算現在額	執行額			執行率
		上半期	下半期	合計	
一般会計	772,704	234,617	239,269	473,886	61.3
特別会計	759,623	295,979	345,293	641,272	84.4
市場事業費	3,156	886	999	1,885	59.7
食肉センター事業費	1,187	234	321	555	46.8
国民健康保険事業費	193,357	94,992	92,946	187,938	97.2
勤労者福祉共済事業費	447	200	190	390	87.3
農業共済事業費	279	113	103	216	77.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	199	43	47	90	45.3
駐車場事業費	1,081	358	172	530	49.0
農業集落排水事業費	1,423	229	110	339	23.8
市街地再開発事業費	13,579	735	668	1,403	10.3
市営住宅事業費	36,328	6,388	6,311	12,699	35.0
介護保険事業費	125,901	50,395	62,297	112,692	89.5
空港整備事業費	3,447	222	793	1,015	29.4
後期高齢者医療事業費	33,311	13,370	16,536	29,906	89.8
公債費	345,927	127,814	163,800	291,614	84.3

(注) 3月末日の執行状況であるため、決算額とは異なります。

会計別	業務の予定量（3月補正後）
下水道事業会計	(1) 下水及びし尿処理 : 下水処理量 487,641m ³ /日 し尿処理量 90m ³ /日 (2) 汚水中継及び雨水排除 : 汚水中継量68,605m ³ /日 雨水排除量 15,159,962m ³ /年
港湾事業会計	(1) 港湾管理 : 岸壁 5,300万t 物揚場 30万t 埠頭用地 専用 1億4,500万m ² 、一般 6,500万m ² 港湾幹線道路 800万台 入港料対象船舶 1億5,800万t (2) 港湾施設運営 : 上屋 専用 3,200万m ² 、一般 3,400万m ² 荷役機械 600回/30分 船舶給水 26万m ³
新都市整備事業会計	土地売却量 : ポートアイランド（第2期）66,700m ² 西神住宅第2団地 66,200m ² 神戸複合産業団地 93,400m ²
自動車事業会計	(1) 運転車両数 : 168,466両/年、460両/日 (2) 運転キロ : 16,795,952km/年、45,891km/日 (3) 輸送人員 : 69,407,355人/年、189,638人/日
高速鉄道事業会計	(1) 運転車両数 : 60,308両/年、165両/日 (2) 運転キロ : 19,445,355km/年、53,129km/日 (3) 輸送人員 : 112,032,600人/年、306,100人/日
水道事業会計	(1) 給水量 : 172,244,000m ³ /年、471,901m ³ /日 (2) 給水戸（箇所）数 : 795,000戸（箇所）
工業用水道事業会計	(1) 給水量 : 18,442,000m ³ /年、50,526m ³ /日 (2) 給水工場数 : 68工場